

図書館だより

11月 7号

令和3年11月19日

第一日暮里小学校

校長 白井 一之

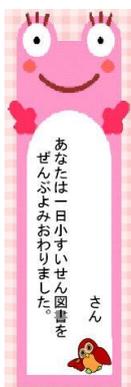
学校図書館プロジェクト

どくしょげっかん がつ はい 読書月間、11月に入りました。

げいじゅつ あき あき どくしょ あき
芸術の秋、スポーツの秋、そして読書の秋がやってきました！

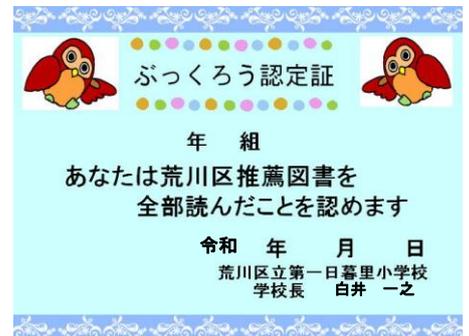
この秋は、『どこでも読書』や『BOOKデリバリー』が行われます。『どこでも読書』では、聞きたい本を選んで本を聞きに行きます。聞き終わったあとに「その本もっと読みたい！」と新たな本に出合えるといいですね。聞いた話をじっくり自分のペースで読み直したり、細かいところまで絵を見ながら読んだり、時にはお家の人に聞かせてあげたり…ご家庭でも読書を通して豊かな時間を過ごせるとよいですね。

さて、普段はブックランド&メディアランドでそれぞれ2冊貸出のところ、読書月間は3冊ずつに貸出を増やしています。図書委員会のイベントでは、0～9類の本をそれぞれ借りると、シールがもらえ、シールを5枚ためると来月も+1冊借りられます。この機会に+1冊分で、普段は借りない本も読んでみましょう。



がくねん おう よ いちにちしょう
学年に応じて読んでもらいたい『一日小
すいせん図書』（学年で30冊紹介、低・中
・高別：全て読破すると特製のしおりがもら
えます）、荒川区で読んでもらいたい『荒川区
すいせん図書』（20冊紹介、全て読破する
とぶっくろう認定証がもらえます）にチャレンジしてみてもいいか

か？ 自分が読みたい本ばかりでは出合いは半分。いつもはなかなか手にしない本に出合わせてくれるのが“図書リスト”なのかもしれません。





11月は秋の読書月間です。いろいろなかたちで読書に親しみましょう!

★「ハートの木」「ちえの木」にはそれぞれ何の実がなっているか知っていますか?

しょうかいされている本もぜひ読んでください。

★「おすすめの本」には、本の内容しょうかいやイラストがとていねいに書かれています。お友達のおすすめの本も読んでみましょう。

★「すわのこみち」には先生方がおすすめしている本があります。しょうかいカードを読むとその本を読んでみたくくなりますよ。

★「ブックデリバリー」「どこでも読書」で聞いたお話を自分でも読んでみませんか。

★「親子で読書」では、おうちの人自分が同じころどんな本を読んでいたのか聞いてみましょう。図書館にその本があるかもしれません。

★「BOOKメニュー」給食で出されたメニューはどんなお話なのか、4年生が選んだ本を読んでみませんか。



メディアランドの今井文庫から おすすめの本



『どうぶつの中から これなあに?』全7巻 今泉忠明/監修 ポプラ社

動物の体にはいろいろな特徴があります。なぜそんな形なのかちゃんと理由があるのです。厳しい自然の中で動物が生き抜くための知恵がわかります。今人気の動物学者が低学年向けに書いた写真絵本です。

『ファーブル先生の昆虫教室』全4巻 奥本大三郎/文 やましたこうへい/絵 ポプラ社

ファーブルは生きた虫がどんな行動をするのか自分の目で確かめて研究をしました。第4巻では普通は人が嫌うハエやシデムシの研究が紹介されています。うんちや死体が虫によって食べられ、土にかえされてまた新しい生命になってもどる永遠の循環を奥深くえがいています。

『グレタ・トゥーンベリ』 ヴィヴィアナ・マツァ/著 赤塚きょう子/訳 金の星社

グレタ・トゥーンベリはスウェーデンのティーンエイジャーですが、ノーベル平和賞の候補にもなった環境活動家です。学校で見た環境問題のビデオにショックを受け、自らの生活も環境保護を優先した生活を始めます。未来のために今自分ができるとは何か考えさせられます。

